

R7取組実施プロセシート

市民環境部

No.	所管部	総合計画		事業名	細事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同所管
		分野別目標	施策									
1	市民環境部 文化・観光・スポーツ課	1.人が豊かに育つ川西の実現	3.生涯学習	芸術文化施設維持管理事業	芸術文化施設維持管理事業	みつなかホール舞台設備の落下防止対策	みつなかホールのホール舞台上に設置している舞台設備について、水損事故に伴う落下防止対策を実施します。	【4~9月の目標】(全体達成率:50%) 仕様書の立案、契約を締結している 【10~3月の目標】(全体達成率:100%) 改修完了している	4月:仕様書作成 5月:契約締結、発注依頼 10月:幕地関係施工 ※作業日数:約連続7日間、部品納期:約150日 1月:吊物関係施工 ※作業日数:約連続16日間(2分割可)、部品納期:約240日 3月:竣工	4月:仕様書の作成中 5月:修繕業者・指定管理者と市で打ち合わせ後、5月15日に契約締結 6月:業者より修繕に係る課税事業者の申出書、誓約書を收受 7月:業者によるみつなかホール現地調査の日程を調整中(8/26現地調査予定) 8月:8月26日に業者によるみつなかホール現地調査を実施。 調査結果を基に、業者が施工箇所の図面作成や材料の準備を進める予定。 9月:業者から市に工事の日程表が提出される。みつなかホールと共に有済。これを元に、市、業者、みつなかホール、シャンテ川西の4者による詳細の打ち合わせを10月から11月に実施予定。 10月:10月22日に業者から市に施工計画書が提出された。詳細の打ち合わせについては引き続き日程調整中。11月5日に再度現地調査実施予定。 11月:11月5日の現地調査を元に作業工程が確定。11月21日に市、業者、みつなかホール、シャンテ川西、南海ステージ(舞台操作委託業者)にて協議。工事期間中の作業内容や駐車場所について各団体に共有済。 12月:12月11日に業者による現地調査を再実施。工事の際の搬入ルートなどの最終確認が完了。	→	
2	市民環境部 文化・観光・スポーツ課	1.人が豊かに育つ川西の実現	3.生涯学習	生涯スポーツ推進事業 競技スポーツ推進事業	生涯スポーツ推進事業 競技スポーツ推進事業	スポーツで頑張る子ども・若者の支援	スポーツ分野において活躍されている著名人などとふれあう機会を通じて、子ども・若者が未来の夢に向かって挑戦するきっかけをつくります。	【4~5月の目標】(全体達成率:50%) 奈良くるみテニス教室を実施する。 参加者数:45人 【6~12月の目標】(全体達成率:100%) ヴィッセル神戸サッカー教室を実施する。 参加者数:70名	4月:奈良くるみテニス教室開催準備 5月:奈良くるみテニス教室開催(市民運動場で開催/参加者:45人(定員)) 6月~9月:ヴィッセル神戸サッカー教室実施に向けた調整 10月:スポーツの日記念事業(1日スポーツ教室)開催(スポーツ協会との共催) 11月:ヴィッセル神戸サッカー教室参加者募集 12月:ヴィッセル神戸サッカー教室開催(市民運動場で開催/参加者:120人(定員))	4月:奈良くるみテニス教室の参加者を募集中(募集期間4/1~5/2) 5月:5月17日に奈良くるみテニス講習会(雨天のため開催場所は市民体育館へ、テニス教室はテニス講習会へ変更)を実施した。(参加者数35人) 当日が雨天時の際の取扱いについては、あらかじめ対応内容を盛り込んでおく。また、次年度事業のあり方について、実施計画に向け協議を進めます。 6~7・8月:ヴィッセル神戸サッカー教室実施に向けた日時等の調整。 (12月開催予定) 9月:ヴィッセル神戸サッカー担当者の打ち合わせを9月4日に実施。 11月広報に掲載予定。 10月:11月広報掲載内容調整、申込みフォーム及びホームページ掲載準備 11月:申込受付(11月1日~11月30日)計92人の申込み 12月:開催日当日、雨天によりグラウンド使用不可となったためやむを得ず中止	★	
3	市民環境部 文化・観光・スポーツ課	1.人が豊かに育つ川西の実現	3.生涯学習	スポーツ施設管理運営事業	スポーツ施設管理運営事業	旧川西高校グラウンドの整備	旧川西高校の施設を解体し、学校跡地と既存のグラウンドをあわせた多目的広場の整備を行います。	【4~6月の目標】(全体達成率:50%) 工事事業者と契約を締結している。 【7~3月の目標】(全体達成率:100%) 体育館・校舎等解体を着工し、工程通り実施している(解体は令和8年8月末に完成予定)	4月~5月:工事事業者落札・仮契約 6月:講会の議決・本契約 7月~3月:体育館・校舎等解体(R8秋以降供用開始予定)	4月:整備工事の公告(4/11)、開札(5/14)予定 5月:5月14日開札。低入札案件となり、2回協議を行ったため、6月9日に追加上程した。(議案第47号) 6月:6月講会で工事契約の締結について議決され、業者と初回額合わせと現地視察を行った。近隣等への工事説明会を7月下旬に開催する予定 7月:契約業者との定例会議を2週間に一度実施した。また、7月29日に地元説明会を行った。 8月:契約業者との定例会議を8月21日に実施した。 契約相手方:株式会社ニッソク 406,406千円(低入札案件となり、2回にわたって協議を行ったため、6月講会に追加上程となった。) 10月、11月、12月:工事施工中	→	
4	市民環境部 文化・観光・スポーツ課	1.人が豊かに育つ川西の実現	3.生涯学習	スポーツ施設管理運営事業	スポーツ施設管理運営事業	総合体育館の大規模改修に向けた設計	今後長期的に施設を使用できるよう、総合体育館の大規模改修に向けた設計を行います。	【4~10月の目標】(全体達成率:50%) 設計事業者と契約を締結し、修繕内容を具体化できている。 【11~3月の目標】(全体達成率:100%) 設計図面の作成が完了し、修繕費の積算ができる	4月~5月:設計事業者落札・契約 6月~10月:設計協議・概算工事費算出 11月~3月:予算要求、実施設計	4月:仕様書作成済(公告予定日5/15,開札6/9)予定 5月:5月15日公告 6月:業者が決定したため、業者と初回額合わせと現地調査を行った。 7月:先月に引き続き、業者による現地調査を行った。また、アスペクトの検体採取日を8月8日に設定した。 8月:8月にアスペクトの検体採取を、28日に設計者による現地調査を実施した。また、業者からの質問事項について、施設マネジメント課を通じて回答した。9月2~4日に外壁赤外線点検を実施予定。 9月:業者より概算図が提出されたため、内容確認中。 10月、11月、12月:改修設計内容について協議中。	→	

R7取組実施プロセシート

市民環境部

No.	所管部	総合計画		事業名	細事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同所管
		分野別目標	施策									
5	市民環境部 産業振興課	2.にぎわいが生まれる川西の実現	5.地域産業	商工振興事業	商工振興事業	ガバメントクラウドファンディングを活用した社会起業家の支援	市の地域課題の解決に向けたビジネスプランに対して、ガバメントクラウドファンディングを活用した資金調達を希望する事業者を伴走支援します。	【4~9月の目標】(全体達成率:50%) 募集を開始し、1次審査・2次審査が完了している。 【10~3月の目標】(全体達成率:100%) キックオフ発表会及びガバメントクラウドファンディングを完了している。	5-6月:ビジネスプラン募集 7月:一次審査 8月:ビジネスプランプラッシュアップ 9月:二次審査 10-11月:返礼品の登録、プラットホームページの作成 12月:プレゼン指導 1月:GCFキックオフ発表会、GCF開始 3月:GCF完了	→	4月:募集要項・HP・チラシを作成し、5月1日の募集開始に向けた準備を完了した。 5月:新規のビジネスプランの募集を開始。5日に日生中央サビエにて、いながわベース主催事業の中でR7年度実施事業の説明及びR6年度ビジネスプランのGCFのPRを実施した。 6月:R7年度分のビジネスプランの募集終了。4件の応募があった。また、R6年度分のがバメントクラウドファンディングが終了。3件総額567,120円の資金を調達した。 7月:R7年度分の一次審査にかかる事前審査を実施。R6年度分においては補助金の交付決定を行った。 8月:一次審査を実施。応募件数4件のうち3件の通過事業者を決定し、通知・公表を行った。 9月:3件の一次審査通過事業者に対し、ビジネスプランプラッシュアップを実施。また、2次審査実施に向け準備を行った。 10月:17日に二次審査を実施し、最優秀賞、特別賞、優秀賞の事業者を決定した。 11月:4日にガバメントクラウドファンディング勉強会を実施し、7名の参加があった。また、キックオフ発表会の日程(12月24日)を決定した。 12月:キックオフ発表会を実施し、44名の参加があった。今年度より現金での寄附を集め、合計59,000円(寄附件数10件)の寄附が集まつた。	
6	市民環境部 産業振興課	2.にぎわいが生まれる川西の実現	5.地域産業	商工振興事業	商工振興事業	中小企業振興条例の制定	市内の地域経済の活性化を推進するため、中小企業振興条例を制定します。	【4~9月の目標】(全体達成率:70%) 素案制定及び産業ビジョン推進委員会での協議が完了の目処がついており、同条例(案)が作成されている。 【10~3月の目標】(全体達成率:100%) パブリックコメントを実施後、3月議会で同条例(案)を上程し、条例制定が完了している。	4月:市内中小企業実態調査 5月:産業ビジョン推進委員会諮詢、策定部会を設置、実態調査とりまとめ 5-6月:実態調査の分析 7月:素案策定 9月:産業ビジョン推進委員会にて素案協議 10月:産業ビジョン推進委員会答申 10-11月:パブリックコメントに向けた議員協議会 11月:パブリックコメント実施 11-12月:パブコメ後の議員協議会 3月:議案上程、条例制定	→	4月:中小企業の現状を把握するために、市内事業者の実態調査を実施。また、産業ビジョン推進委員会で条例制定部会の委員を決定した。 5月:21日に第一回制定部会を開催。条例制定に向けて、市長及び部会員等で意見交換した。 6月:30日に第二回制定部会を開催。条例制定に向けて、三つのカテゴリー「基本理念及び基本方針」「役割」について、部会員等で意見交換した。 7月:31日に第三回制定部会を開催。条例制定に向けた骨子案について、部会員等で意見交換した。 8月:29日開催の第2回産業ビジョン推進委員会において、制定部会部会長から進捗状況の報告を行った。 9月:条文案の法制作成を実施し、26日に第四回制定部会を開催、条例案の決定および議員協議会に向けた条例案の最終確認を実施した。 10月:14日に市長と商工会が対談し、条例の概要を協議した。21日、29日に市長副市長協議を実施し、条文及び議員協議会の資料の内容を調整した。 11月:パブリックコメント実施について、28日の議員協議会にて協議した。12月1日からパブコメ実施予定。 12月:12月1日から1月6日までパブリックコメントを実施すると共に、並行して条例案について、総務課法制担当と調整。また、議員協議会の議員意見については、16日市長副市長協議を実施した。	
7	市民環境部 産業振興課	2.にぎわいが生まれる川西の実現	5.地域産業	商工振興事業	商工振興事業	市民等への支援のための物価高騰対策	国の重点支援交付金を活用し、市民向けのレンタキヤッショバック事業と事業者向けの原油等高騰対策中小企業支援金事業を実施します。	【レシートキヤッショバック事業】 【4~9月の目標】(全体達成率:50%) 市民からの受付が完了。キヤッショバッくに向けた準備が整っている。 【10~3月の目標】(全体達成率:100%) 支給完了し、事業が終了している。 【原油等高騰対策中小企業支援事業】 【4~9月の目標】(全体達成率:20%) システム構築が完了している。 【10~3月の目標】(全体達成率:100%) 支給完了し、事業が終了している。	【レシートキヤッショバック事業】 4-5月:事業者選定 6月:契約、事業準備、周知開始 7月:募集受付開始 8-9月:審査・抽選、交付準備 10月:交付決定・支給完了 【原油等高騰対策中小企業支援事業】 4月:商工会契約 5-8月:システム構築 9月:システムテスト 10月:周知 11月:受付開始、随時審査 12月:受付終了、随時審査 1月:審査、支払完了 2月:商工会委託業務完了、支払完了	→	【レシートキヤッショバック事業】 4月:議会運営委員会を踏まえて意見を反映。コンサル業者と打ち合わせを実施した。 5月:申請システム構築を実施し、業務委託事業者を決定。また、追加の交付金の充当先について企画部が決定し、協議した。 6月:チラシの作成やシステムの構築、応募書類について事業者と打ち合わせを実施した。 7月:市のHP等で「お知らせ」、7月4日から事業の申込受付を開始した。 8月:応募受付を8月15日で終了。WEB申請35,739件、紙申請10,742件、合計46,481件の応募があった。 9月:応募申請書の審査を行うとともに、当落はがきの作成を行った。 10月:当落通知を行い、17日に当選した45,440件に対し、給付金を給付した。 11月:当落通知や交付金の領取手順について公表するなどして、窓口対応を行い、口座不備により振込不能な方へ221件に再振込を行った(11月21日入金)。 12月:組合より再振込先が不明なものについて、再度受付通知を発送した結果、24件中17件について再振込の申請があった。 【原油等高騰対策中小企業支援金】 4月:議会運営委員会を踏まえて意見を反映。商工会に対して事業説明を行った。 5月:商工会と事業概要システムの構築に向けて打ち合わせを実施した。 6月:システム構築に向けて、商工会とシステム事業者と打ち合わせを1回実施した。 7月:商工会システム事業者と申請者側のシステム画面の打ち合わせを行った。 8月:商工会システム事業者と申請者側の打ち合わせを2回実施した。 9月:商工会システム事業者と申請者側のシステムの打ち合わせを1回、内部管理者側の打ち合わせを1回実施した。また、会員登録やチラシの作成、周知先について協議を行った。 10月:申請システムのテストを行い、システムについて商工会システム事業者と申請者側と内部管理者側の打ち合わせを2回実施した。また、ホームページの公開やチラシの郵送などの周知を行った。 11月:申請受付を開始。ID登録数は487件、申請件数は399件、申請金額は32,497,500円 12月:申請受付を終了。ID登録数は780件、申請件数は705件、申請金額は53139,300円(12月26日時点)※申請者の不審等により修正対応が発生するため、申請金額は未確定です。	

R7取組実施プロセシート

市民環境部

No.	所管部課	総合計画		事業名	細事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同所管
		分野別目標	施策									
8	市民環境部 産業振興課	2.にぎわいが生まれる川西の実現	5.地域産業	中心市街地活性化推進事業	中心市街地活性化推進事業	(仮称)ビジネス交流スクールの開講に向けたセミナーの実施	ビジネスパーソンを中心に、交流を通じて学び合う場やコミュニティ形成の機会を提供するため、セミナーを実施します。	[4~9月の目標](全体達成率:40%) セミナーを5回開催している。参加者グループに25名以上参加している。 [10~3月の目標](全体達成率:100%) セミナーを10回開催している。参加者グループに50名以上参加している。	4月:周知開始 5~2月:以降毎月セミナー・交流会を実施(計10回)	→ 4月:事業者を決定、開催に向けて、セミナーの日程調整、会場の予約及び講師の選定を実施。4/30市長協議実施済 5月:開催に向けてパンフレットとHPを事業者と作成、阪急電鉄などの協力企業との打ち合わせを実施 6月:事業者チラシ及びパンフレットを作成し、市内の公民館や広報板、阪急電鉄などの企業にも協力を依頼し、駅や市内商業施設等にポスター・パンフレットを配架した。13日から募集を開始しており、6月末時点30名程度からの申込がある状況。 7月:主に申込者募集のPRに注力した。具体的には、梅田のグラフグリー・大阪内bloomig campの市長の「クセヨン」パンフレットを作成し、阪急川西能勢口駅構内の空きテナントを活用して大阪等へ勤務している市民向けのチラシ・配布、SNS広告の配信など様々な方法でPRを実施し、100名を超える申込があった。また、委託事業者・協力企業・ゲストとの打ち合わせを適宜実施し、セミナーやオンラインツールの内容を調整・設営。 8月:最終の申込人数は129名となり、8/7に第1回をアステホールにて開催し、93名が参加。8/25には第2回をギャラリーカわらじで開催予定だったが、参加者多数のため市役所7階大会議室へ会場変更し、85名が参加。都度、委託事業者と協力企業と打ち合わせを実施し、内容をブラッシュアップ。 9月:9月11日に第3回をアステホールで開催し、74名が参加した。参加者の更なるコミュニティ形成に向けて、欠席者への連絡対応や今後のイベントなどの仕掛けを委託業者等と検討。 10月:10月9日第4回をアステホールで開催し、69名が参加した。受講者の意欲が向上するように、オンラインのコミュニティ(noteへのコメント、イベント共用のLINEのオープンチャット)などを新たに作成し、更なるコミュニティ形成を図った。 11月:13日に第5回をアステホールで開催し、63名が参加した。80名程度は事務局側との連絡もできており、少しでも新しいレイヤーがイベント企画するなど動きができているため、関係を継続していく。また、25日に協力企業4社と今年度の振り返りや次年度に向けた意見交換・実施方針を実施し、52名が参加した。12月4~8日には、オンラインの会議にて受講生の人物名鑑を掲載し、受講生同士が情報交換できるような仕掛けを実施した。また、27日には鶴寿芸館でLBHで知り合った受講生同士でイベントを実施するなど、具体的な動きが目に見えるようになってきているもの。		
9	市民環境部 産業振興課	2.にぎわいが生まれる川西の実現	5.地域産業	農業振興事業	農業用施設改良事業	加茂井堰維持経費負担の見直し	加茂井堰の維持経費について、上水の取水を行っている池田市と負担割合の見直しについて協議を進めます。	[4~9月の目標](全体達成率:50%) 耐用年数経過後の加茂井堰の更新や、別水源の確保などを検討。 [10~3月の目標](全体達成率:100%) 加茂井堰の更新などの検討内容を踏まえ、負担割合の見直しを含め池田市との協議。	4月:加茂井組水利組合の表敬訪問 5,6月 県に事業管理計画を提出 10,11月:池田市とR8予算協議・負担割合協議	→ 4月:・1日付けてR7予算を池田市に通知、情報共有した。 ・17日に道路管理課・道路整備課・下水道課で加茂井組水利組合の表敬訪問を受けた。 5月:加茂井堰にかかる市長協議を行うまでのスケジュールを課内で共有した。 6月:加茂井堰の更新等にかかる部長協議・市長協議に向けて、課内で課題などを共有した。 県からヒアリングを受け、事業管理計画を提出了。 7月:加茂井堰の更新等にかかる部長協議・市長協議に向けて、情報収集を行った。 8月:産業ビジョン推進委員会にて、委員に加茂井堰の維持管理や更新に関する意見を求めた。 9月:加茂井堰の更新等にかかる部長協議・市長協議に向けて、情報収集を行った。 10月:池田市上下水道部浄水課長等に対して加茂井堰の経緯や老朽化が進んでいる状況を説明し、大規模な更新工事が必要となった場合は改めて費用負担も含めて協議の場を持たせてもらうことを伝えた。 11月:下流側河床部から漏水し、対策に係る予算を池田市と協議した。 12月:今後の方向性について市長・副市長協議を行った。更新する場合は水利組合にも負担を求め、今後水利組合と協議を行う。R8.3に市長・副市長協議を行う予定である。		
10	市民環境部 生涯学習課	2.にぎわいが生まれる川西の実現	4.歴史・観光	文化財事業	文化財保存啓発事業	史跡加茂遺跡の公有化	加茂遺跡の史跡保存計画区域内の公有化を進めるため、用地取得を実施します。	[4~6月の目標](全体達成率:15%) 買い上げ交渉の準備作業完了 [7~3月の目標](全体達成率:100%) 買い上げ予定地9筆の所有者と交渉し、契約・支払いを完了させる 【アウトプット指標】 9筆すべて買上げ完了している状態	4~5月:測量・筆界確認作業等完了 6~9月:土地鑑定依頼 10~3月:買い上げ交渉、順次契約・支払い	→ 4月:測量・筆界確認作業中。また関係所管課とスケジュールについて協議した。 5月:測量業者より筆界確認書(成果物)の納品を受けた。筆界確認書への押印対象者との面談日程調整作業に着手した。 6月:土地鑑定に向けた準備を行い、業者選定を行った。 7月:業者を決定し土地鑑定を依頼した。筆界確認書へ押印いただけた、対象者への面談を開始した。 8月:筆界確認については、遠方に居住等理由があるもの以外は完了した。土地鑑定については、引き続き委託業者において鑑定作業を進めた。 9月:土地所有者と現地にて立ち会いを行い、今後の買上げに向けた打合せを行った。 10月:土地鑑定結果が委託業者より提出された。土地所有者への価格提示に向けた準備に着手した。 11月:土地鑑定結果及び今後のスケジュールについて府内協議を行った。 12月:11月に府内協議を行ったスケジュールに沿って、関係所管課と連携・共同して作業を進めた。	道路管理課	

R7取組実施プロセスシート

市民環境部

No.	所管部課	総合計画		事業名	細事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同所管
		分野別目標	施策									
11	市民環境部	5.変革の歩みを止めない川西の実現	12.行政経営	戸籍事業	戸籍事業	戸籍氏名の振り仮名対応	戸籍法改正に伴い、記載予定の振り仮名を事前に通知し、戸籍に氏名の振り仮名を記載します。	【4~9月の目標】(全体達成率:60%) 川西市に本籍のある方に対して通知を行い、届出のあった振り仮名を処理する。 【10~3月の目標】(全体達成率:100%) 前記に引きつづき届出の振り仮名を処理し、一括戸籍記載の準備。 (アウトプット指標) 通知書約6万通発送のうち、コールセンターへの問い合わせ入電件数約10%、届出件数(窓口・郵送・マイナポータル)約5%を見込んでいます。	4月~5月:通知書の印刷業務の入札・契約 コールセンター業務と振り仮名入力業務の入札・契約 5月:ホームページ掲載予定 6月:広報誌掲載、通知書発送(下旬) 7月:コールセンター・入力業務開始 8月~:届出のあった振り仮名について、順次戸籍システムに入力(令和8年5月25日まで)	6月末時点 進捗状況:6月号の広報誌及び市ホームページに掲載。 市民窓口における通知の、振り仮名専用の発券機の設置。 課題:振り仮名の届出の窓口対応やマイナポータルの受付業務がある中で、通常業務の円滑な業務遂行。 7月末時点 進捗状況:7/12コールセンター及び振り仮名届出窓口に応じて応じて入り入門期間。 課題:振り仮名の届出の窓口対応やマイナポータルの受付業務がある中で、通常業務の円滑な業務遂行。 8月末時点 進捗状況:通知書発送件数の調査。 課題:戸籍法改正に伴う戸籍の記載の変更の報告書作成。 9月末時点 進捗状況:戸籍法改正に伴う戸籍の記載の変更の報告書作成。 課題:戸籍法改正に伴う戸籍の記載の変更の報告書作成。 10月末時点 進捗状況:9/10通知書発送件数を送付。 9/30コールセンター及び振り仮名入りの補助金業務が期間満了した。 振り仮名の届出の窓口に係る補助金の実績報告書作成。 課題:委託業務期間満了に係る補助金の実績報告書作成。 戸籍の振り仮名登記(令和8年5月26日(月曜日)に係る、補助金申請や戸籍システムベンダーとのスケジュール調整。 11月末時点 進捗状況:振り仮名入りの業務補助の補助金の実績報告書作成。 課題:戸籍法改正に伴う戸籍の記載の変更の報告書作成。 戸籍の振り仮名登記(令和8年5月26日(月曜日)に係る、補助金交付申請(11月末に交付決定後に戸籍振り仮名法化対応契約終了)。 課題:ビーコ時と比べて、振り仮名の届出件数は減少傾向にあるが、全ての届出の受付時に、振り仮名を確認する必要があるため、窓口受付1件あたり1要する時間を増加している。 課題:戸籍法改正に伴う戸籍の記載(令和8年5月26日(月曜日)に係る、戸籍システムベンダーとのスケジュール調整が必要)。 12月末時点 進捗状況:11/10振り仮名入りの業務補助の補助金の実績報告書作成。 課題:11/27戸籍の振り仮名一括登記(令和8年11月27日(月曜日)の、補助金交付決定通知。また、戸籍の振り仮名一括登記に係る、戸籍の登記料の支拂いの報告書作成)。 課題:ビーコ時と比べて、振り仮名の届出件数は減少傾向があるが、各戸籍届出の受付時に、振り仮名を確認する必要があるため、窓口受付1件あたり1要する時間を増加している。 13月末時点 進捗状況:振り仮名に係る事務補助の補助金申請について11月10日承認申請済のものについて、法務局から補正指針対応中。 戸籍の振り仮名一括登記に係る、戸籍情報システムの改修について、システムベンダーとの契約締結の準備中。 課題:ビーコ時と比べて、振り仮名の届出件数は減少傾向があるが、各戸籍届出の受付時に、振り仮名を確認する必要があるため、窓口受付1件あたり1要する時間を増加している。	→	
12	市民環境部	アステ市民プラザ 1.人が豊かに育つ川西の実現	3.生涯学習	アステ市民プラザ運営事業	アステ市民プラザ運営事業	アステ市民プラザのあり方検討	◆12月末に証明書発行業務停止後の施設運営について検討 ・開業日時の見直し (休館日設定や営業時間の見直し等) ・管理体制の見直し (指定管理者制度の導入等) ・業務内容の見直し (ギャラリーの機能停止、施設のネット予約等)	【4~9月の目標】(全体達成率:50%) ・施設の運営方法についての検討 ・アステギャラリーの見直しを検討 ・業務内容の見直し ・市民プラザの設置管理条例の改正 ・証明書発行業務停止の周知 【10~3月の目標】(全体達成率:100%) ・検討結果に対する具体策の実施準備	【施設運営方法】 4月:施設運営方法課題、方針整理(担当)・部長協議 6月:施設運営方法課題、方針市長協議 8月:実施計画等策定 10月以降:新たな施設運営体制への準備 【ギャラリー】 4月:ギャラリー機能停止準備 6月:規則等改正準備 9月:規則等改正 10月:広報準備 12月:広報紙掲載 【証明書発行業務停止】 4月:庁内協議、設置管理条例等改正準備 5月:議会報告 6月:発行停止条例等改正、広報等周知準備 7月:広報等周知活動(広報誌等) 12月:証明書発行停止 ・マイナンバー新規受付停止	6月:証明書発行業務終了に係る条例改正の議決を受けた。 7月:施設運営のあり方について協議を行ない、自主事業開始に向けた実施計画を作成した。 ・証明書発行業務終了について周知のため窓口等で掲示した。 8月:アステ市民プラザのあり方について、市長・副市長協議に向けて資料等を準備した。 ・設置管理条例実行規則改正に向けての準備をした。 ・証明書発行業務終了について、9月の広報誌掲載に向けて準備した。 9月:9/2に施設運営のあり方について、市長・副市長・協議を実施。 ・ギャラリーの運営について、部長・副部長と協議を実施。 ・証明書発行業務停止について、広報誌と市のホームページに掲載。 10月:新たな施設運営体制について、部長・副部長と協議。 ・有人警備に関する債務負担行為について、財政課と協議。 ・12月に証明書発行が終了する旨をアステ川西館内の掲示板に掲載。市民プラザ内の掲示を大きいサイズに変更。12月広報誌の「年末年始の業務」欄にも掲載を依頼。 11月:11/26に新たな施設運営体制について、市長・副市長と協議。 ・12月に証明書発行が終了する旨を各SNSにアップすることを広報広聴課に依頼。 12月: ・12/28 ■証明書発行業務終了。 ・広報誌12月号に掲載して再度周知を実施した。 Facebook、LINE、Xの各SNSに証明書発行業務が終了する旨の記事のアップを実施。 近隣施設(証明書発行業務終了のお知らせ通知を配付 (金融機関、携帯電話ショップなど) ■マイナンバーカード新規受付業務終了。	→	
13	市民環境部	産業振興課 2.にぎわいが生まれる川西の実現	5.地域産業	中心市街地活性化推進事業	中心市街地活性化推進事業	第4期川西市中心市街地活性化基本計画の策定	本市の中心市街地における都市機能の増進及び経済活力の向上を総合的かつ具体的に推進するため、第4期川西市中心市街地活性化基本計画を策定し、内閣総理大臣の認定を受ける。	【4~9月の目標】(全体達成率:40%) 内閣府と調整しながら計画原案を策定し、パブリックコメントを実施する準備ができている。 【10~3月の目標】(全体達成率:100%) 内閣府との調整を終え、計画策定を完了し、内閣総理大臣の認定を受ける。	4月:中心市街地活性化協議会にて原案協議 5~6月:原案修正対応 7月:担当者ヒアリング(内閣府) 9月:中心市街地活性化協議会にて原案協議、パブリックコメントに向けた議員協議会 10月:パブリックコメント実施 11月:中心市街地活性化協議会にて原案協議、パブリックコメント後の議員協議会、原案提出 12月:内閣府視察対応 1月:認定申請 3月:計画認定	4月:中心市街地活性化協議会の総会にて原案を説明し、5月中旬を期限として、内容確認を依頼。また、計画策定に伴う内閣府の視察日程を6月で調整した。 5月~6月の内閣府視察の内容調整、第4期計画策定に向けた原案を作成し、26日に市長副市長協議実施。 6月~24日に内閣府による視察を実施。中心市街地の事業者による事業説明や旧文化会館などの未利用地活用などを実施し、第4期計画策定に向けた調整した。 7月:内閣府との調整した内容を踏まえて、委託業者と打ち合わせを実施し、第4期計画策定に向けた調整した。 8月:内閣府と計画策定マニュアルに基づき相談しながら素案を作成し、素案提出を行った。21日に中心市街地活性化協議会を開催し、同計画内容について説明。今後、意見書の提出をいたたき、同計画に掲載することを説明。 9月:26日の議員協議会に計画案を提出。27日よりパブリックコメントを開始した。 10月:パブリックコメントを終了し、29日の市長協議で、パブリックコメント及び議員協議会への回答内容を調整した。 11月:19日の議員協議会で、パブリックコメント及び10月の議員協議会で意見のあった項目について回答し、11月20日より結果公表を開始した。 12月:内閣府との事前協議を進め、事前同意を得られた。1月の本申請についての事前協議を行った。	→	